

「平成27年度都市農地活用実践ゼミナール」に多数が参加

平成27年度都市農地活用実践ゼミナールが、2月10日（水）13：00～17：00、東京都千代田区の中央大学駿河台記念館で、130名余の参加を得て開催されました。

毎年度この時期に開催されているものですが、今回は、昨年4月に成立した都市農業振興基本法に基づき農水省、国交省両省において都市農業振興基本計画の策定作業が進んでいることを受け、農水省、両省の実務担当官から計画案を中心に国の取り組みについて紹介していただきました。なお、この計画案は現在ネット上でパブリックコメント募集中です。

また、特に関係者に関心の高い平成28年度税制改正大綱に盛り込まれた税制改正の内容等について柴原税理士から講義していただきました。

併せて、当センターがこの3カ年携わった国の緑地環境形成実証調査等の中から明らかになった各都市での都市農地保全の多様な取組み状況の報告を行いました。

なお、センターから、現在、所属する100名弱の都市農地活用アドバイザーの意見を集約し、パブリックコメントを作成中であること、内容を近日ホームページに公表する予定であることが紹介されました。

次年度も、回収したアンケートの内容を踏まえ、皆様のより関心の高いテーマを設定し実施しますのでぜひ来年もご参加いただければ幸いです。

